

# ほけんだより

## 3月15日号

ここに響く言葉

どんなものでも

どんなことでもどんなひとでも

どんなきもちでも

きえてなくなったりしない

-ヨシタケシンスケ『もしものせかい』より-

R6.3.15

No.21

山都町立蘇陽小学校

保健室

おうちの人とよんでくださいね

## はっせい 日本国内ではしかが**発生**しています

ましんウイルスによって起こる病気。

その感染力はウイルスの中で最も強く、ましんを発症している人と同じ部屋にいて（空気）感染することがあります。

ワクチン接種を受けていない人は、海外旅行の際にかかる可能性が高いです。

潜伏期間：10日～12日



感染経路：空気感染

ウイルスに感染したヒトに直接さわったり、そのヒトの吐いた息や咳に含まれる唾液などからうつります。

症状：発熱、咳、鼻水（風邪のような症状）

2～3日熱が続いたあと、39度以上の高熱と発疹が現れる。

感染して10～12日の症状のない期間があった後、高熱、咳、鼻水が数日間持続し、口の中に小さな（約1mm）

白い発疹ができます。熱は一度下がりますが、再び上昇し、その後体中に赤い発疹ができます。

別の病気に同時に感染しなければ、7～10日後に回復します。

治療

特別な治療法はなく、症状を軽くするための治療がなされます。中耳炎や肺炎などの別の病気に同時に感染してしまった場合には、抗菌剤を投与する必要があります。先進国においては、滅多に死亡することはありませんが、まれに脳炎や肺炎で死亡することがあります。

予防

予防接種が有効です。予防効果を確実にするためには、2回の接種が必要です。予防接種を受けたことがなく、ましんにかかったこともない場合には、ワクチン接種を受けることをお勧めします。

厚生労働省 検疫所 FORTH HP より

# 3月3日は、<sup>みみ</sup>耳の日でした



いろんな耳の形がありますね^^



## みみ 耳のはたらき

と

## みみあか やくわり 耳垢の役割

### たいせつ <sup>みみ</sup>大切な耳のはたらきについて

- <sup>おと</sup>音を<sup>き</sup>聞く
- <sup>おと</sup>音の<sup>ほうこう</sup>方向がわかる
- <sup>からだ</sup>体のバランスをとる



- <sup>さつきんこう</sup>殺菌効果があり<sup>さい</sup>細菌<sup>きん</sup>などから<sup>まも</sup>守る
- <sup>しぼうぶん</sup>脂肪分が<sup>がいじどう</sup>外耳道を<sup>ほご</sup>保護する
- <sup>にがみ</sup>苦味があり<sup>むし</sup>虫などの<sup>しんにゆう</sup>進入を<sup>ふせ</sup>防ぐ

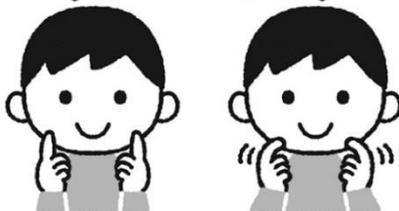


<sup>みみそうじ</sup>耳掃除は<sup>しゆうかん</sup>2週間に<sup>かい</sup>1回を<sup>めやす</sup>目安に  
<sup>いりぐち</sup>入口を<sup>やさ</sup>優しくなぞるようにすればOK

## みみ くち しょう ひと げんご 耳や口に障がいがある人のための言語

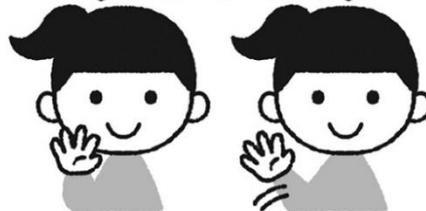
### やってみよう! <sup>きほんてき</sup>基本的な<sup>しゅわ</sup>手話

「こんにちは」



<sup>りやうて</sup>両手の<sup>ひと</sup>人差し指<sup>ゆび</sup>を  
<sup>むかいあ</sup>向かい合わせて<sup>ま</sup>曲げる

「せようなら」



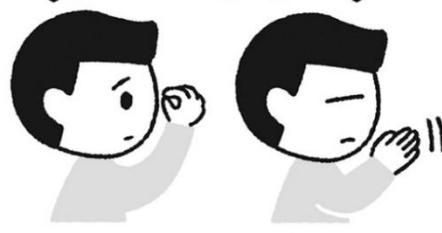
<sup>て</sup>手のひらを<sup>あいて</sup>相手に<sup>むけ</sup>向け  
<sup>さゆう</sup>左右に<sup>ふ</sup>振る

「ありがとう」



<sup>みぎて</sup>右手を<sup>ひだりて</sup>左手の<sup>こう</sup>甲に  
<sup>の</sup>乗せたあとに<sup>あ</sup>上げる

「ごめんなさい」



<sup>おやゆび</sup>親指と<sup>ひと</sup>人差し指<sup>ゆび</sup>で  
<sup>みけん</sup>眉間の<sup>まえ</sup>前で<sup>つま</sup>つまんで<sup>お</sup>下ろす